

令和5年度もよろしくお祈いします

北海道立北の森づくり専門学院長 土屋 禎治

<100年先の風景（もり）をつくろう。>

これは、北森カレッジのキャッチフレーズです。そして、北海道森林づくり条例の前文に掲げる精神でもあります。

「森林づくり」の魅力は、過去から現在、未来へと続く「時間」の中で、森林生態系という樹木や様々な動植物からなる自然の一部を計画的に利用することで、木材や水資源などの供給といった生態系サービスを持続的に発揮できることです。

社会経済の動きは5年程度で大きく変動しますが、森林の場合は、短くて30年、長いと100年以上の時間スケールで考える必要があります。このため、森林の将来像を思い描きながら、植えて育てて、伐って、使って、また植えるサイクルを50年で循環することもあれば、100年生で高く売れそうな木でも、22世紀に生きる子孫や野生動物のために、さらに100年残すこともあります。一度伐採してしまうと、またゼロからやり直しなので、例えば200年生の森や木を将来の世代に伐らずに引き継ぐことも林業の重要な技術の一つといえます。

また、「空間」の視点からは、目の前の樹木から流域全体の森林まで、それぞれの空間スケールで発揮される機能を考えながら森林をデザイン（ゾーニング）する力も求められます。

北森カレッジでは、100年先を見据えて、北海道の豊かな生態系をはぐくむ森林を守り、育てる知識や技術をしっかり身に付け、現場の即戦力となり将来企業等の中核を担える人材を育成できるよう、地域や林業・木材産業の業界の皆様のご協力のもと、実践的なカリキュラムに取り組んでいきます。

<新たな体制、取組>

北森カレッジでは、6月の人事異動で3名の教員が転出し、市町村の林務行政の経験が豊富な教員や林業普及指導員として地域で活躍してきた教員、大学で野生鳥獣管理を学んだ若手の女性教員が新たに加わりました。

また、今年度から2年生の総合選択実習に「経営者育成コース」、「地域活性化コース」を創設したほか、より実践的なチェーンソーの操作技術や林業機械メンテナンスを習得する集中実習などを新設し、生徒の進路に応じた能力の向上に努めていくこととしておりますので、今年度も引き続き、ご支援、ご指導の程宜しくお祈いします。



〔入学式で第4期生集合〕

第4期生入学おめでとうございます

4月10日に令和5年度入学式を行い、新1年生となる第4期生34名が新たな一步を踏み出しました。

式典では、ご家族等が参列し道内各地域から数多くの祝電などが贈られ、お祝いムードに包まれました。

新入生を代表して堀稜輔さん（ニセコ高校出身）からは「小さい頃から山や森が好きで、将来はその魅力を広めていきたい。新入生一同、日々の努力を怠ることなく、未来に向かって前進していきたい。」と力強い決意が述べられました。



〔新入生代表挨拶〕

令和5年度の授業が始まりました

4月から新たに1年生34人を迎え、73人で今年度の授業がスタートしました。

1年生は、森林・林業・木材産業に関する基礎的な学習に加え、伐木等業務従事者（チェーンソー）をはじめとする資格取得に取り組み、既に五つの資格を取得しました。取得した資格を活かし、早速、チェーンソーや刈払機を使った実習に励んでいます。また、空知、上川（留萌、宗谷）、後志、道南の各地域協議会の多大なるご支援により地域見学実習を実施し、広大な北海道の各地域における特色ある森林や林業の現場を見学し、生徒たちは北海道の広さと林業・木材産業の多様さを実感していました。

2年生は、より専門的な知識や技術の習得のほか、2週間にわたる長期就業実践実習（インターンシップ）を受入企業等のご協力により2回行い、今後の就職活動に向けて実践的な技術の習得と就業イメージの構築に各自取り組みました。

夏休み後も、教職員一同、一丸となって生徒の指導に努めてまいります。今後とも地域見学実習やインターンシップ等で各地域協議会や企業・組合等の皆様のご支援をお願いいたします。

教員紹介



主任講師
石原 徹

教育関係全般を統括しています。楽しくするための授業を心がけています。趣味は狩猟・射撃です。

今年度の教員は、6月に3人が入れ替わり、下記のメンバーで取り組んでまいります。自己紹介と教員の思いを聞いてください。



〔2年生 総合選択実習〕



〔1年生 伐木造材実習〕



1年生担任
仲澤 健

生徒にも厳しいですが自分にも厳しいですよ。事故、怪我のないよう、楽しく学んで欲しい。そう思っています。



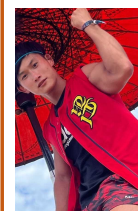
1年生副担任
向 敏明

新任教員です。コミュニケーションを大切に、わかりやすい授業を目指します。趣味はガーデニングとDIYです。



1年生担当
尾崎 浩司

森林・林業への関心を高めることができるような講義を心がけています。



1年生担当
榎田 泰史

筋トレと身体づくりが日課です。様々なサークルに参加して、生徒と交流して楽しんでいます！



1年生担当
水野 歌乃

新任教員です。生徒が勉学に励みやすい環境づくりに取り組んでいます。動物全般好きで特に猫が好きです。



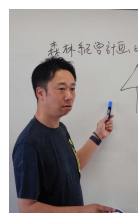
2年生担任
舟生 憲幸

楽しく学校生活を送れるよう頑張ります。写真サークルでは顧問が誰よりも楽しませてもらっています。



2年生副担任
徳永 秀康

6月から教員となりました。生徒は、森林・林業を楽しんでいます。休みには、森で下刈り・除間伐しています！



2年生担当
原武 泰寛

生徒とのコミュニケーションを大切に、生徒と共に楽しい学校生活を送っています。



2年生担当
坂田 貴範

教員3年目です。粉砕碎身の気持ちで頑張っています。



2年生担当
駒田 賢

主に労働安全と伐木実習を担当。労働災害の無い業界をめざして、学院へ来ました。

初のフィンランド研修

2年生の選択科目である「フィンランド研修」を開校以来、初めて実施しました。

この研修はフィンランドのリベリア林業専門学校との覚書に基づくもので、2年生の10名がフィンランドを訪れ、様々な学習・体験をすることができました。

参加した生徒からは、「日本では経験できない貴重な経験ができました。」と大変好評でした。

2年生はこれから就職活動も本格化していきますが、フィンランドで得た学びを大いに今後の人生に活かして欲しいと思います。

なお、生徒の負担軽減のため研修費用の一部に寄付金を活用させていただきました。この場をお借りしてお礼申し上げます。



期 間	令和5年6月11日～19日(移動日を含む)
参加者	生徒10名、教職員4名(引率)
研修先	〈フィンランド共和国〉 ・リベリア林業専門学校(バルティモトレーニングキャンパス) ・製材工場(KUHMO-OY)、CLT工場(CLOSSLAM) ・林業機械メーカー(PONSSE)
研修内容	・高性能林業機械シミュレーターによるトレーニング ・高性能林業機械(ハーベスタ)に搭乗し、伐木操作の体験 ・製材工場、CLT工場の見学 ・林業機械メーカーで、機械の製造ラインを見学



リベリア林業専門学校の学生食堂
研修中の朝昼食でお世話になりました



校内に電動式フォワーダ(走行不可)が3台、いつでも練習可能



ポンセ社の部品倉庫。全ての部品がここで管理されている



展望台から森と湖の風景を体感。起伏が少なく樹種も限定的だった

『シミュレーター競技大会』

6月7日、オンラインで「リベリア林業専門学校VS北森カレッジ」の競技大会を開催しました。

両校から16名が参加しハーベスタの部で2年生の富永大貴さんが2位に入賞しました！

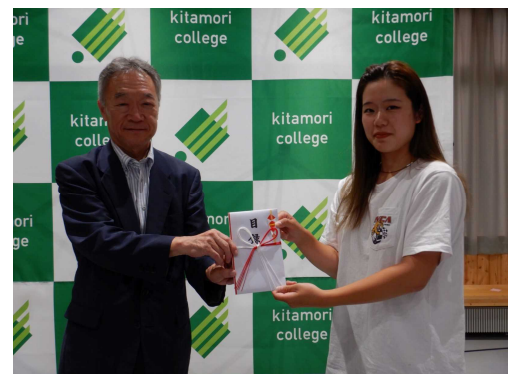


審査を終えフィンランドから結果発表が告げられる緊張の瞬間

支援協議会から給付金が贈呈されました

7月19日に、北海道林業・木材産業人材育成支援協議会(有末道弘会長)の巻口代表幹事と須田事務局長が来校され、インターンシップなどに伴う交通費や宿泊費などに活用するため、総額312万円の給付金が贈呈されました。

贈呈式では、巻口代表幹事から生徒に対し「これまでに300を超える団体や事業者から支援を頂いており、これも全道各地からの期待の表れだと思う。各地の林業・木材産業に触れ、将来的には、全道に就職した卒業生同士でネットワークを形成してほしい。」と激励の言葉を頂きました。生徒代表の2年生松浦実育さんは「これまでに2回の長期インターンシップを終え、より実践的な実務を経験でき、就職に向けて気持ちを新たにすることができた。後輩が入学し、これまでの経験を活かし仲間を引っ張っていきたい。」と応じました。



〔右は松浦実育さん〕

北森カレッジ第5期生募集のお知らせ

学院では、令和6年度（第5期生）の入学者を広く道内外から募集するため、旭川・札幌・帯広・東京において10月23日に推薦入学試験、一般選考は11月13日に、社会人選考は11月12日に第1回一般入学試験を実施します。

今年度より、一般入学試験に社会人選考を導入します。5年以上の社会人経験がある方を対象とし、オンライン面接のみで選考します。

定員の確保に向け、道内外各地の高校での出張学院PRに取り組んでいるほか、7月29日にはオープンキャンパスを開催し保護者を含め約40名もの参加を頂きました。今後もオンライン参加に対応した学院説明会を定期的実施するとともに、9月17日には、2回目のオープンキャンパスを開催する予定です。

お知り合いに、本道の林業・木材産業に興味のある方や北森カレッジに興味のある方がいらっしゃいましたら、ご紹介頂けると幸いです。

募集要項やイベントの詳細はホームページをご確認ください。

Hokkaido College of Northern Forestry
北海道立北の森づくり専門学院

学院説明会

参加無料

学院説明会 開催日程
(1部 10:00~ / 2部 13:30~ ※1時間30分程度)
※人数が限られるよう1部と2部で調整させて頂く場合があります。

オープンキャンパス 開催日程
※10:00~19:00 (予定)

2023	5/27	6/24	8/26	2023	7/29
2024	10/14	1/13	3/16	2024	9/17

- 学院紹介 (主に授業内容、設備取得、経済的な支援制度、就職対策)
- 校舎案内
- 操作性林業機械シミュレーター操作体験
- 林業・木材産業紹介
- 個別相談 など

左のメニューに加えて
■模擬授業
■林業現場の見学など(予定)

事前にお申込みください
インターネット・受付中
各開催日の3日前までに
お申込みください

申込み方法・内容について
詳しくはこちらより
北森カレッジHP
公式SNSでお知らせします

お問い合わせ先
北海道立北の森づくり専門学院
所在地：北海道旭川市西神楽1線10号
電話：0166-75-6163 (教務課直通)
Eメール：kitaori@kpnoupref.hokkaido.lg.jp

北の森づくり専門学院の様子はこちらから
北森カレッジホームページ

試験区分(種別)・会場			日程	
推薦入学 (旭川・札幌・帯広・東京)			出願期間	令和5年9月27日(水)~10月11日(水)
			実施日	令和5年10月23日(月)
			合格発表	令和5年11月2日(木)
一般入学	一般選考	第1回 (旭川・札幌・帯広・東京)	出願期間	令和5年10月11日(水)~11月1日(水)
			実施日	令和5年11月13日(月)
			合格発表	令和5年11月24日(金)
		第2回 (旭川・札幌)	出願期間	令和6年1月4日(木)~2月7日(水)
		実施日	令和6年2月18日(日)	
		合格発表	令和6年2月28日(水)	
	社会人選考	第1回 (オンライン)	出願期間	一般選考(第1回)と同日
			実施日	令和5年11月12日(日)
		合格発表	一般選考(第1回)と同日	
第2回 (オンライン)		出願期間	一般選考(第2回)と同日	
	実施日	一般選考(第2回)と同日		
	合格発表	一般選考(第2回)と同日		

※募集定員40名を満した場合は、一般入学試験(第2回)は行いません。

北森カレッジ 検索

詳しくはホームページをご確認ください

職員異動のお知らせ

令和5年4月1日付け
<転入> 主事 橋本祥太

令和5年6月1日付け
<転出> 副学院長兼総務課長 佐々木良明、教務課長 佐藤圭、主査 佐藤祥太、主査 佐々木健人、主任 鈴木光、主任 二木美帆、主任 斉藤翼

<転入> 副学院長兼総務課長 藤井智佳士、教務課長 宮田久、主査 徳永秀康、主査 向敏明、主任 三浦真由美、技師 水野歌乃

編集後記

新年度が始まり早くも4ヶ月が過ぎようとしています。2年生は就職に向けた取り組みが本格化しており、2回のインターンシップを終えたところです。1年生は初めてのチェーンソーや刈払機を使った実習など、日々実習に追われています。生徒のみなさんは、体調には気をつけてください。

6月には、初のフィンランド研修を行い、編集担当も同行しましたが、大変貴重な体験を積むことができました。研修の様子は公式SNSに投稿していますのでぜひチェックしてみてください。

編集担当もバイクに乗る機会がありますが、交通事故のニュースが多いです。(私も含め)制限速度の遵守など交通事故にはお気を付けてください。

生徒の様子はこちらから



発行

〒078-8381 北海道旭川市西神楽1線10号
北海道立北の森づくり専門学院 教務課
Tel(直通)：0166-75-6163 Fax：0166-75-6160

「OGARU」とは
北海道の方言で「成長する」「大きくなる」という意味の言葉「おがる」です。
北森カレッジの生徒や、北海道の森林が大きく成長する願いを込めています。